海外学会渡航援助申請書

（第＊＊回日本リンパ網内系学会総会　優秀演題発表者用）

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 生年月日（年齢） |  |
| 勤務先・現職名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先住所 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 日本リンパ網内系学会総会発表演題名 |  |
| 日本リンパ網内系学会入会状況 | 会員　　　非会員　　　（どちらかに丸を付けてください）　　　　会員番号　（　　　　　　　　　） |
| 援助希望海外学会情報 | 学会名　 |  |
| 開催地（国名、都市） |  |
| 開催年月日 |  |
| 演題名（予定） |  |

　　西暦　　　年　　月　　日作成

**参考：日本リンパ網内系学会海外学会渡航援助につきまして**

優秀演題のうち、最大3名に海外学会への渡航援助を行う。対象者を以下のように規定する。

1) 優秀演題発表者のうち45歳以下のリンパ網内系学会会員を対象とする。

2) 海外学会は、欧米の血液系、内科系や病理系を対象とし、ASH、ルガノミーティング、ASCOなどが該当する（日本リンパ網内系学会総会で発表されたあと約1年以内に開催されるものが対象です）。

3) 一人当たり5万円の援助を行う。

4) 申請者は、海外学会抄録の提示と優秀演題の海外学会への渡航援助申請書を当該リンパ網内系学会総会にて発表後１ヶ月以内に日本リンパ網内系学会事務局に提示し、さらに海外学会参加証を後日郵送する（写しで結構です。また海外学会からの演題acceptの通知も提出してください）。

5) 将来構想実施委員会が、海外学会抄録と渡航援助申請書を審査し、承認する。